

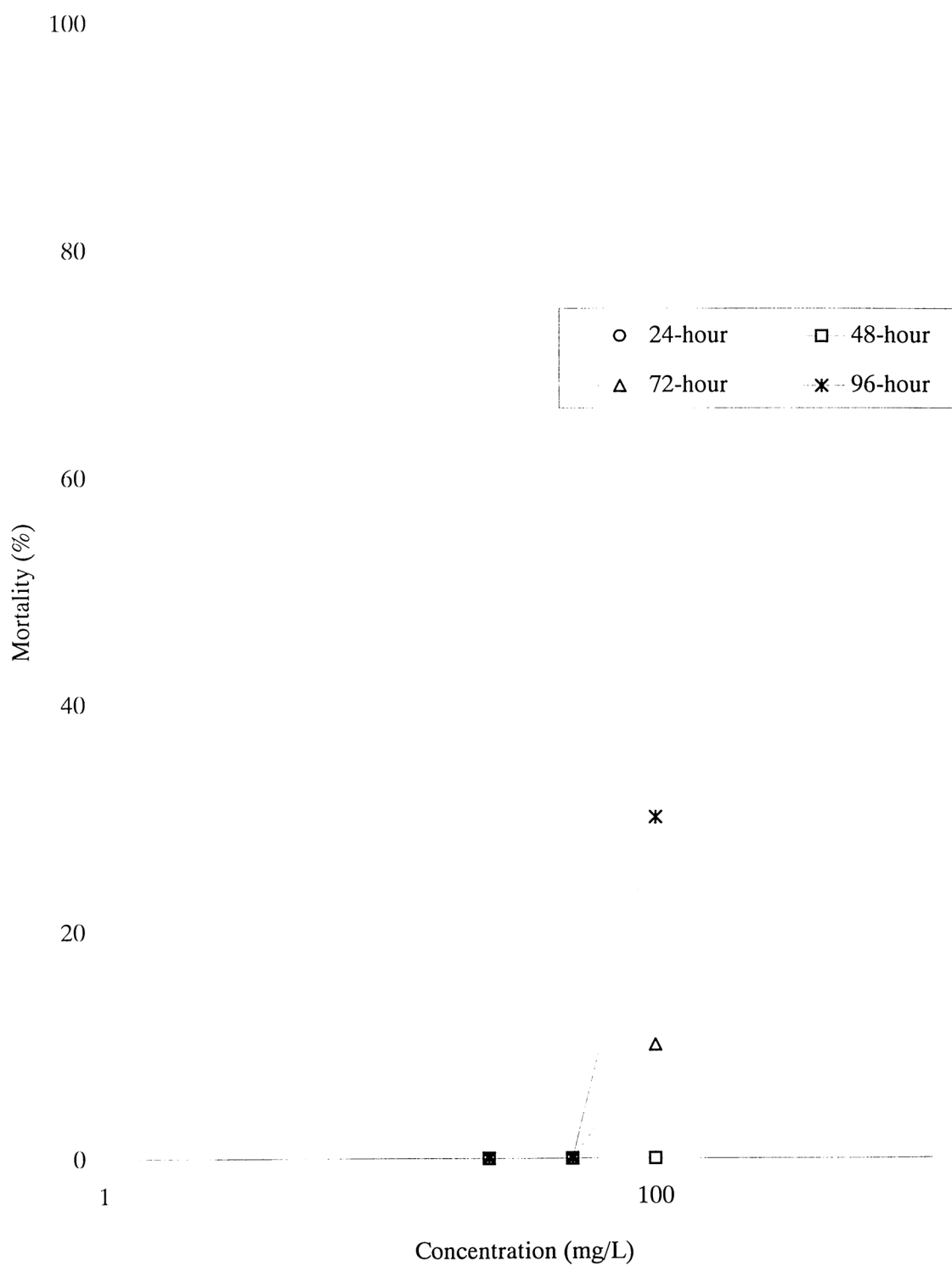


Figure 1. Concentration - toxicity curve of 2,4-diamino-6-phenyl-s-triazine in orange killifish (*Oryzias latipes*).

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題4-イソプロピルアニリンの藻類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験試験番号

92053

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 4-イソプロピルアニリン
- 2) 試験生物： *Selenastrum capricornutum* (ATCC 22662株)
- 3) 初期細胞濃度： 1×10^4 細胞/mL
- 4) 暴露期間： 72時間
- 5) 培養方式： 振とう培養 (100 rpm)
- 6) 試験濃度： 30.0、12.0、4.80、1.92、0.768、0.307 mg/L(公比：2.5)
及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区に付き3連
- 8) 試験液量： 1試験容器(1連)に付き100 mL
- 9) 試験水温： $23 \pm 2^\circ\text{C}$
- 10) 照 明： 4,000～5,000 lux (連続照明)
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)
(暴露開始時、暴露終了時)

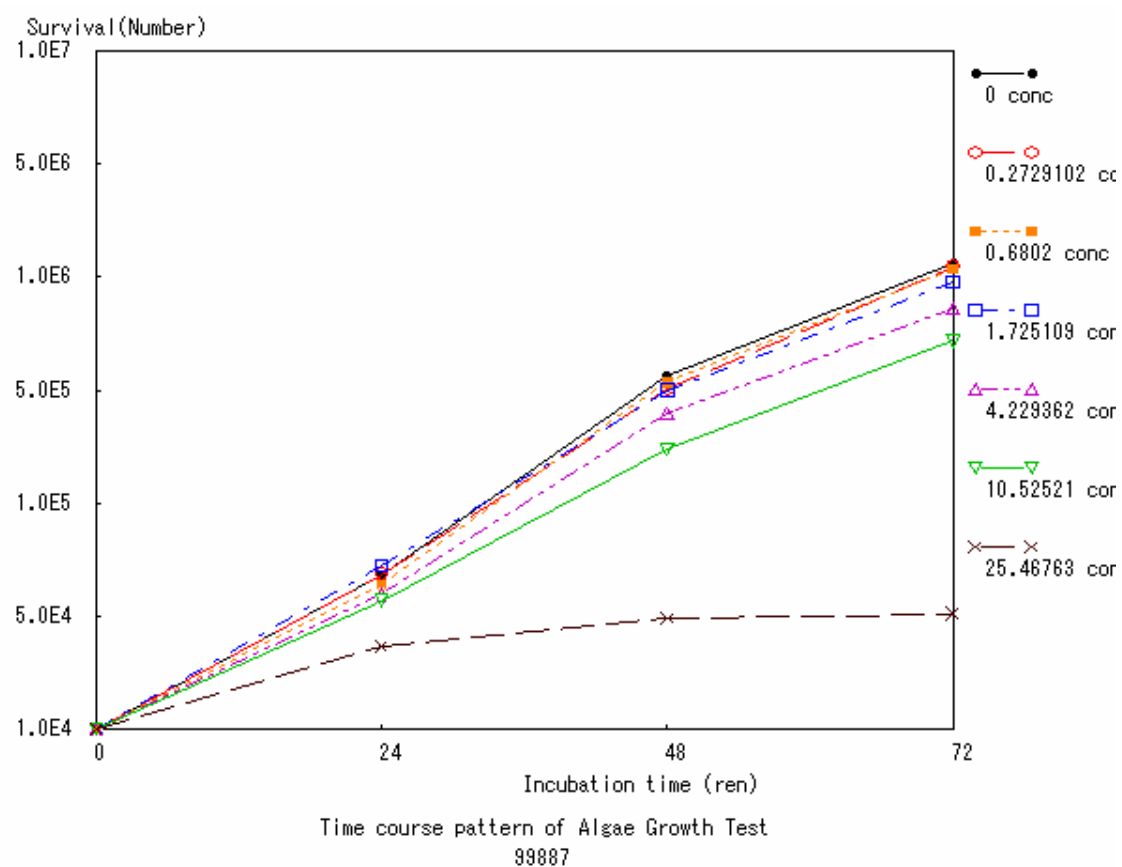
結 果

- 1) 生長曲線下の面積の比較による50%生長阻害濃度(E_bC50)及び最大無作用濃度(NOEC)
 $E_bC50(0-72h) = 7.55 \text{ mg/L}$ (95%信頼限界：3.94～14.5 mg/L)
 $NOEC = 0.768 \text{ mg/L}$
- 2) 生長速度の比較による50%生長阻害濃度(E_rC50)及び最大無作用濃度(NOEC)
 $E_rC50(24-48h) = 15.4 \text{ mg/L}$
 $NOEC = 4.80 \text{ mg/L}$
 $E_rC50(24-72h) = 15.6 \text{ mg/L}$
 $NOEC = 4.80 \text{ mg/L}$
(上記濃度は、全て設定濃度に基づく)

藻類毒性値に関する補足資料

4-(1-メチルエチル)アニリン (Cas.99-88-7)

① 生長曲線



② 毒性値

- ・0-72hErC₅₀:18 mg/L
- ・0-72hNOECr:0.68 mg/L